

脳卒中のプロトコール

シンシナティ病院前脳卒中スケール
(CPSS) *

- 1 顔のゆがみ (歯を見せるように、あるいは笑ってもらう)
正常 顔面が左右対称
異常 片側が他側のように動かない
- 2 上肢挙上 (閉眼させ、10秒間上肢を挙上させる)
正常 両側とも同様に挙上、あるいは全く挙がらない
異常 一側が挙がらない、または他側に比較して挙がらない
- 3 構音障害 (患者に話をさせる)
正常 滞りなく正確に話せる
異常 不明瞭な言葉、間違った言葉、あるいは全く話せない

N
O

1つでも異常がある

YES

* 詳細は別紙参照
* * KPSS 3-9点はNIHSS
5-22点(t-PA治療適応域)
がきわめて良い相関を示す。

倉敷病院前脳卒中スケール
(KPSS) *

意識水準、意識障害、上下麻痺、言語障害より判定。全障害は13点。
詳細は別紙参照。

N
O

発症4.5時間以内
KPSS 3-9点 * *

YES

t-PA治療適応の可能性

速やかに対応可能な医療機関へ搬送

<注> 不明な点があればon-lineへ